

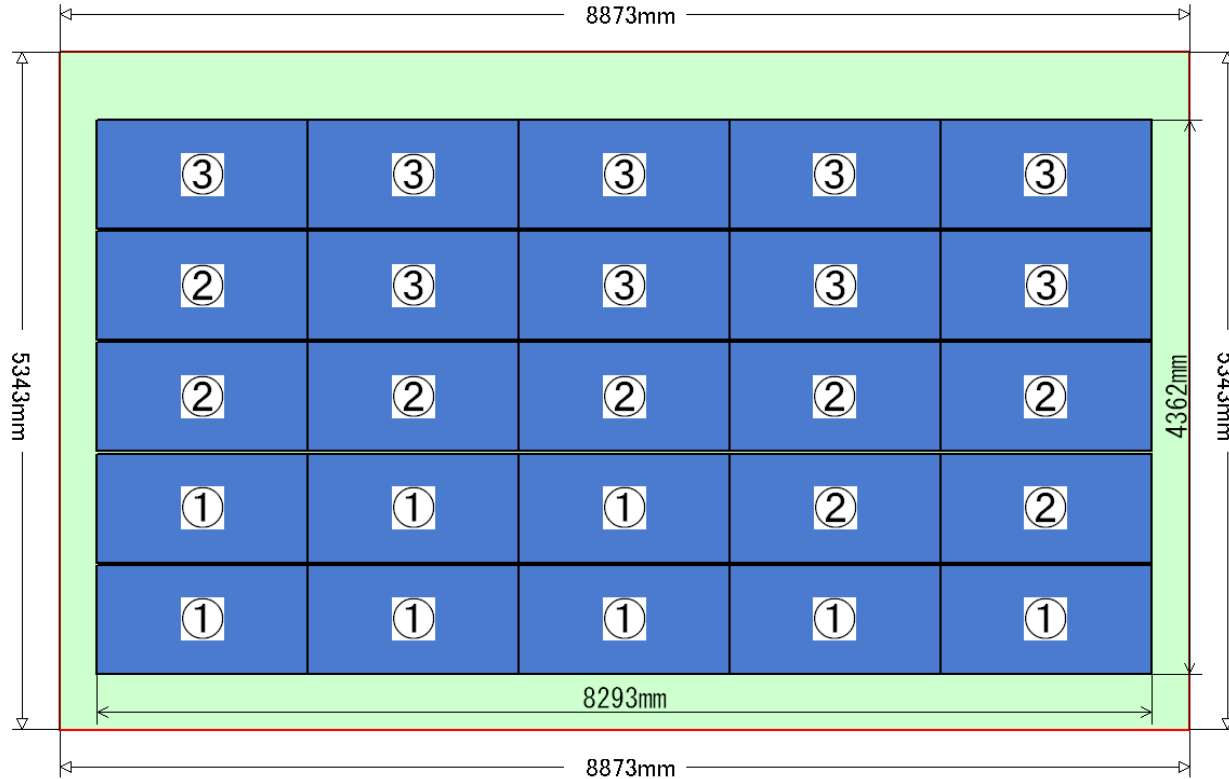
太陽光発電所 設計図面

MXタイプ

4.62kW システム

実寸法図

設置屋根		勾配
南	1	26.6°

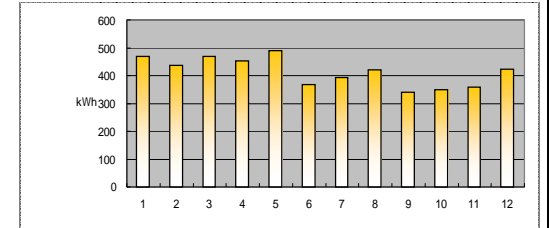


システム製品構成

製品名	形名	数量
1 太陽電池モジュール(185W)	PV-MX185H	25
2 ハリ-コンディショナ(屋内4.0kW)	PV-PN40G	1
3 接続箱(3回路)	PV-CN03G	1
4 ケーブル(20m)	PV-DW20G	3
5 横ラック(モジュール横置用2.0列用)	E-KYX20Y-1	12
6 横ラック(モジュール横置用1.0列用)	E-KYX10Y-1	6
7 軒線カバー(モジュール横置用1.0列用)	E-BSX10Y-1	10
8 間カバー(モジュール横置用1.0列用)	E-BTX10Y-1	20
9 縦ラック(モジュール横置き用3段用)	E-KTX30YB-1	8
10 縦ラック(モジュール横置き用延長2段)	E-KTX20EYB-1	8
11 横置板金用金具	E-TKY4B-1	40
12 ネームプレート		1
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35		
36		

発電予測電力量

試算地域 山梨県 河口湖
 発電電力量の目安 4971 kWh/年



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
発電電力量(kWh)	470	436	470	454	489	367	392	421	340	350	359	423

(1)本シミュレーションは発電量を保証するものではありません。気象条件、周囲環境条件などにより発電量は変動しますので目安としてお使いください。
 (2)本シミュレーション発電電力量は、お客様が設置する太陽電池モジュール容量・設置方位・設置角度をもとに、標準的な太陽電池やパワーコンディショナその他機器の損失を加味し、新エネルギー産業技術総合開発機構/財団法人気象協会「日射関連データの作成調査(平成10年3月)の最寄代表地域の日射データを用いて計算しています。
 (3)発電電力量の値は、計算方法の違いにより他のシミュレーションの値と異なることがあります。

太陽電池モジュール配線系統

	出力	MX185H				
系統1	1480 W	8 枚	枚	枚	枚	枚
系統2	1480 W	8 枚	枚	枚	枚	枚
系統3	1665 W	9 枚	枚	枚	枚	枚
	W	枚	枚	枚	枚	枚
	W	枚	枚	枚	枚	枚
合計	4625 W	25 枚	0 枚	0 枚	0 枚	0 枚

物件NO. DAQ00009-0981701

昭和電気

設計者 古屋利昭

屋根材種類	屋根勾配	軒先寸法	垂木露出
金属横葺	26.6°	455mm	無し

MX185HA-C/MX185HA/MX185Hのようにモジュールの電気特性・外形寸法・取付方法が共通の製品は、本資料記載の形名について同等品への変更をお願いする場合があります。

本資料は太陽光発電システムのシステム構成部品の算出を目的としております。据付現場にて実際に寸法を測定した上で、現地の条件を考慮して据付を行ってください。

- 周囲建物、電線、ドーム、ベランダ等を含む影の影響を現地に確認した上で設置を行ってください。影によるクレームについては三菱電機は一切関知しません。
- 屋根材の種類、垂木位置、屋根組構造によっては、上記のような据付ができない場合があります。
- 太陽電池アレイ(系統)は現地条件にあった接続を行ってください。上記接続パターンは参考用です。方位、又は勾配の異なる屋根面に設置された太陽電池同士の接続はできません。
- 塩害、積雪(落雪含む)等を含む周囲環境(自然)条件の影響については、当社技術資料に準じた据付を行ってください。地域によっては、据付できない場合や製品・部材が必要になる場合があります。
- 住宅構造強度は風圧荷重3000Pa、積雪荷重2000Pa以上を有する建物に据付をしてください。
- その他、実際の据付にあたっては、当社据付説明書・技術資料の注意事項を良く読み、工事を行ってください。